

第434回役員会議事要録

日時 令和2年 4月 14日（金）10時00分～
場所 学長室
出席者 野田学長，岩山研究・人事担当理事，野地教育・学生担当理事，
杉浦連携・附属学校担当理事，後藤総務・財務担当理事
オブザーバー 東監事，福谷監事
陪席者 総務・企画部長，財務・学術部長，学務部長，企画課長，総務課長，副課長，
議長 野田学長
開会 10時00分

議事に先立ち，学長から第432回役員会議事要録の確認があった。

議 題

1. 第3期中期目標期間の教育研究の状況についての評価に係る「研究業績説明書」の提出について
学長から提議され，続いて，菅沼前理事が研究業績を取りまとめ，学系長が精査した本資料について，専任教員の2割となる38件を選定した旨説明があり，4月末までに本資料を文部科学省へ提出することでこれを承認した。
また，岩山理事から今後は学部・研究科等の設置目的に合致した研究成果が求められるため，そのことを意識し，研究に取り組んでいくことが必要であるとの意見があり，このことを周知していくことが了承された。

2. 令和3年度教育学部教員養成課程の改編について
学長から，令和3年度から現行の「初等教育教員養成課程」「中等教育教員養成課程」「特別支援学校教員養成課程」「養護教諭養成課程」の教員養成4課程を1つの教育課程に改編し，「学校教員養成課程」（入学定員729名，2年次編入学8名）を設置する旨資料に基づき説明があり，文部科学省へ申請を行うことを承認した。本件は何度も文部科学省へ出向き相談した内容で，高等専門学校からの編入について，一定の評価をいただいている旨報告があった。
続いて，本件については15日開催の教育研究評議会でも諮ることが告げられた。

3. 令和3年度大学院教育学研究科教育支援高度化専攻のコース新設について
学長から，令和2年度設置の「大学院教育学研究科教育支援高度化専攻」に，令和3年度から「教育ガバナンスキャリアコース」を追加して3コースとし，入学定員は現行から変更せず30名とする旨資料に基づき説明があり，文部科学省へ申請を行うことを承認した。
続いて，福祉コースについては福祉分野に対する社会的ニーズはあるが，高度化の必要性及び市町村からの派遣協力も見込めないこと等から，今回の申請は見送ることになった旨報告があった。

報 告

1. 次回の開催日時について
学長から，次のとおり開催する旨報告があった。
次回 第435回 役員会 令和2年 4月 27日（月）13時30分

閉会 10時23分

以 上